エスカレーターなどの事故を防止するために

◇令和6年度も届出のあった事故の中でエスカレーターの事故件数が特に多くなっています。

令和6年度設備別事故件数

エスカレーター221件

エレベーター10件

遊戯施設17件

自動ドア3件

機械式駐車場0件

◇エスカレーターの事故の中でも、65歳以上の方が特に事故に遭われています。

令和6年度年齢別受傷者数

65歳以上193人

20歳から64歳36人

13歳から19歳0人

6歳から12歳2人

0歳から5歳3人

◇エスカレーター事故の原因は、

カートなどを押して乗降したことによりバランスを崩して転倒、

両手に荷物を持っていたことによりバランスを崩して転倒、エスカレーターの乗降口で、乗るタイミングを誤ってつまづいた、などが報告されています。また、高齢者が関係する事故が多くなっています。令和6年度エスカレーター事故の原因別受傷者数

つまづいたなど10人　内65歳以上7人

両手に荷物を持っていたなど10人　内65歳以上10人

機械的トラブルなど0人　内65歳以上0人

体調不良など21人　内65歳以上14人

カートなどを押して35人　内65歳以上32人

逆行など1人　内65歳以上0人

飲酒状態など16人　内65歳以上6人

その他、不明141人　内65歳以上124人

◇エスカレーターなどの事故を防止するために

エスカレータ―などの所有者・管理者の皆さまへ

事故防止のための安全対策を講じることが大切です。

注意喚起ステッカーを利用者の目にとまるところに貼付ける、音声で案内するなど分かりやすい方法で、注意喚起に努めてください。

以上